

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム はるや
日付	平成19年3月31日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

### 外部評価の結果

<p>観評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>病院を改築した施設のため多少不便なところもありますが、職員同士の連携がよく取れているため、入居者の居場所がしっかりと把握できています。代表者からのバックアップもあるので、管理者、職員共に良い施設にしようとする目標が定め易く、日々の成果となっています。</p> <p>職員は煙草を吸う入居者のために所定の場所での喫煙を認めたり、食後、入居者と一緒に食堂で雑談を交えた会話をしながら過ごしたりすることで、親しみやすい関係が築けています。</p> <p>職員は入居者個々の状態に合わせて、言葉かけや介助を行っています。また施設内では車椅子を使わず、歩行機や手引き歩行で誘導しながら、自分でトイレに行ける配慮がなされています。</p> <p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>家族が職員に任せっきりの様子が見えるので、介護の方針などを具体的に家族へ連絡し、両者で話し合いながら進めたいと良いと思います。そうすると、家族とのコミュニケーションが深まるので、より入居者の側立った介護が出来ると思います。</p>
--

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 自分の思いや意志を大切にされ自己決定が出来る生活、自分らしさや誇りを保った暮らしの中で、個性を見出し自信と自立を高める生活、自然で穏やかで、安らぎのある生活、安全かつ衛生的で健康を守られる生活、家族や大切な人との通信や交流の自由が保たれ個人情報を守られる生活に近づけるように努めています。特に今年は、職員の意識の向上を図るために、職員同士で目標を出してもらって日々の介護をやっていこうと考えています。またなかなか自己主張出来ない入居者には特に係わる時間を多くしようと考えています。		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 伝えたいことがある入居者には職員が良く話を聞いてあげています。入居者同士も気の合う人とよく話をしています。職員は出来るだけ万遍に言葉かけをしています。		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 失禁時などは他の入居者に気づかれないようにトイレで更衣しています。居室の扉は、常に閉めていてプライバシーは保たれています。気になる入居者は、居室にカギが掛けられるようになっています。個々の経験と習慣を尊重して会話や誘導を行っています。		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	・グループホームを運営している会社で研修を行っています。また周辺にあるグループホームと交流したり、見学したりしています。 ・入居者が「人として幸せに安心して生きる日々が送れているか」を、職員の仕事に対する基本の姿勢と考え、職員と常に話し合いをしています。		